

Java Update後にビデオリダイレクションを開くことができない

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策 1](#)

[解決策 2](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco C800 M4サーバモデルv2、v3、v4のコンソールにアクセスするために発生する問題について説明します。Cisco C880 M4は、最大8 TBの最大メモリを備えた8つのIntel® Xeon® E7-888xxシリーズプロセッサををを搭載します。ラックサーバは、Cisco SAP HANAハードウェアポートフォリオの一部です。Javaを最新バージョンにパッチする際に、管理ボードのWebユーザインターフェイス(UI)からコンソールのビデオリダイレクションが引き続き動作するソリューションです。

前提条件

要件

クライアントPCで実行されているJavaバージョンは、リリース1.8アップデート131以降に含まれていることをお勧めします。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco C880 M4サーバ(すべてのCPUテクノロジー(IvyBridge - v2、Haswell - v3、Broadwell - v4))
- Java バージョン 8 update 131 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

C880 のビデオリダイレクション機能 (タイプ 1、2、3) は、バージョン 8 update 131 以降の Java を使用するクライアント PC では起動できません。

MD5 署名 JAR ファイルの認証方式が Java 8 アップデート 131 で変更されました。Cisco C880 M4 サーバのビデオリダイレクション機能は MD5 シグニチャを使用するため、この問題の根本原因は、この特定のリリースで導入された Java の変更です。

解決策 1

MD5シグニチャの依存関係を修正するファームウェアアップデートが利用可能です。永続的な解決のために、利用可能な最新のファームウェアアップデートを適用します。[Cisco C880 M4リリースノート](#)では、v2、v3、またはv4サーバモデルに応じて、必要なファームウェアバージョンを指定します。

解決策 2

Cisco C880 M4管理ボードWeb UIのビデオリダイレクションを使用している場合は、このJavaバージョンに更新しないか、Java 8 update 131以降がすでにインストールされている場合は、次の手順に従います。

クライアントPCでJava関連のセキュリティファイルを変更します(このファイルは ファイルの変更後にクライアントPCをリブートします)。

Windows PC (*)

C:\Program Files\Java\jre1.8.0_131\lib\security\java.security

Linux クライアント (*)

/usr/java/jre1.8.0_131/lib/security/java.security

(*)この例は、デフォルトのインストールパスが使用され、アップデート131が使用されている場合です。

次に示すように行573を編集し、MD5を削除します。

変更前 :

```
jdk.jar.disabledAlgorithms=MD2, MD5, RSA keySize < 1024
```

変更後 :

```
jdk.jar.disabledAlgorithms=MD2, RSA keySize < 1024
```

関連情報

- Cisco Bug ID [CSCve49104](#)
- Java 8 Update 131 リリース ノート : <http://www.oracle.com/technetwork/java/javase/8u131-relnotes-3565278.html>
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)